

女性と女兒の夢輝く未来のために
尊い奉仕の輪をつなぐ

“キャッチ! SOS”キャンペーン

3月8日は「国際女性デー」
“キャッチ! SOS”：乳がんの早期発見につとめましょう

SI 会津 2025.3.8



3月8日の国際女性デーにちなんで、他の女性団体と提携して「国際女性デーの意義を考える講演会～地域から始める、ジェンダー平等への一歩～」と題して講演会及びワークショップを開催しました。出席者は約50人ほどでしたが内容が充実していて大変有意義な時間を過ごしました

SI 秋田 2025.3.3



SI秋田は、国際女性デーの活動として、熊谷あけみSI秋田会長、広報委員会3名の計4名にて、「ブレスト・アウェアネス（乳房を意識する生活習慣）啓発活動によって早期発見・治療を目指し、乳がん患者様に対する支援や活動」の一環として、秋田市中心図書館明德館にて啓発ツールキット50部を来館者の方にお取りいただけるよう、設置を行いました。

SI 青森 2025.2.23



来る3月8日の「国際女性デー」（ミモザの日）を目前に控え、2月23日あおり男女共同参画をすすめる会・青森市乳がん患者会の皆様とご一緒に、ミモザをたくさん挿入したフラワーアレンジメント教室を開催しました。ミモザの花ことは「優雅」と「友情」です。雪の多い北日本においては春の訪れを告げる幸せな黄色いミモザの花をたくさん盛り込みひと時を過ごしました。教室終了後には「“キャッチ！SOS” 乳がんの早期発見に努めましょう」キャンペーン版にそれぞれの思いを記入し、お互い見せあいながら写真に納まり3月21日開催予定の乳がん患者会の講演に期待を馳せました。

SI 旭川若葉 2025.3.20



3月度業務例会にてキャンペーンボードにメッセージを書き、乳がんの早期発見に努めるようアピールしました。ミモザの黄色にちなんだものを身に着け女性の素晴らしい活動を称えました。

SI 美唄 2025.3.8～3.10



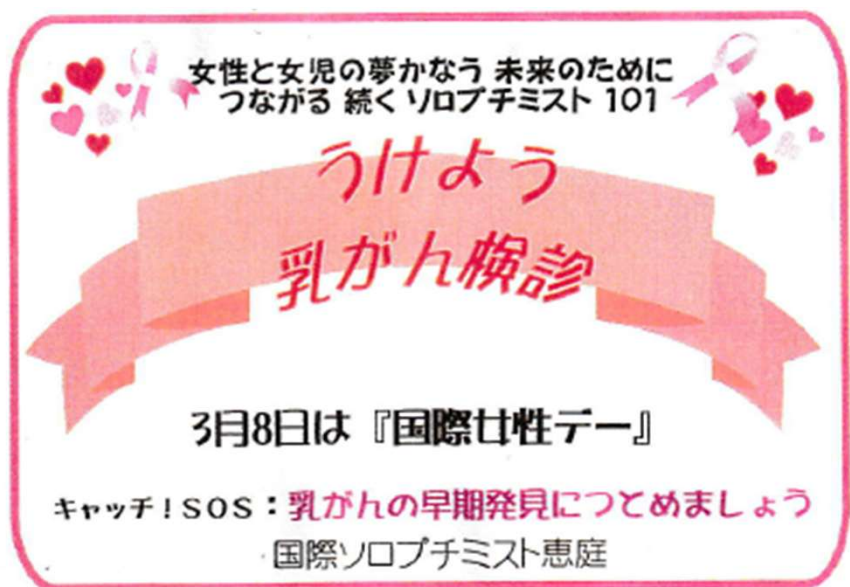
【美唄】8日の「国際女性デー」に合わせ、国際ソロプチミスト美唄（寺本祥代会長）は8～10日、コアビバイで女性へ乳がん検診を勧める啓発キャンペーンを行った。シンボルカラーのピンクのリボンを飾り付けたパネルを設置。自己検診の方法などを紹介したリーフレットやキャンペーン用のポケットティッシュも配布し、乳がんの早期発見を呼び掛けた。

乳がんの早期発見を ソロプチ美唄が啓発



「国際女性デー」にあわせて美唄市のショッピングエリアの一角をお借りして活動を行いました。

SI 恵庭 2025.3.1～3.31



啓発ティッシュを作成（700個）市役所、市民会館等のトイレの洗面台に設置し利用者にお持ちいただきました。市内の美容室等に置いていただきお客様に渡していただきました。会員が各自で配布しております。

SI 福島 2025.2.27



3月に卒業する奨学生と会員18名で乳ガンについて学びました。乳ガンは女性の部位別罹患数1位。若い人にも増えています。セルフチェックと検診を上手く利用し、自分の体を大切にしていきたいです。

SI 八戸 2025.3.27



SI八戸では キャッチ！SOSキャンペーン 国際女性デーの活動として、3月例会開始前に乳がん撲滅のキャンペーンボードを掲げて集合写真を撮りました。例年3月に、プログラム委員会が全会員に健康診断を受診しましょう！と呼びかけを行っています。

SI 函館 2025.1.18



国際ソロプチミスト函館は1月18日スポンサー校の学生約60名と5クラブ合同報告会を開催いたしました。キャッチSOSキャンペーンの「乳がんの早期発見に努めましょう」のポスターボードを持ってもらい写真を撮りました。

SI 東根 2024.10.27



東根市主催生涯学習フェスティバルに便乗して5人の会員がティッシュ配付を行いました。色々な行事が開催され、それに参加される方、見学に来られた方と東根市内からたくさんの方が来場され短時間で配布を終えることができました。私達のピンクのジャンパーを着ての配付は毎年恒例となり、ソロプチミストを知って頂く良い機会となっています。

SI 石巻サン・ファン 2025.2.20



2月の通常例会時に会員皆で“キャッチ！SOS”キャンペーン活動3月8日の「国際女性デー」に合わせて、乳がんの早期発見につとめましょうのキャンペーンボードを掲げ、ご家族や友人達への啓発活動をお願い致しました。

SI いわき中央 2025.3.7



3月7日（金）国際女性デーに合わせ「ほうとく幼稚園」に伺い保母さんと園児のお母さんへ「乳がんの早期発見につとめましょう！」の啓発活動を行いました。

SI 気仙沼 2025.3.7



3月7日（金）PM1：30～ 会員7名参加 場所：気仙沼イオン店

♡統一行動“キャッチ！SOS”キャンペーン♡実施

気仙沼イオン店前にてDV防止カード入りティッシュ配布や3月8日を前に「国際女子デー」“キャッチ！SOS”乳がんの早期発見に努めましょうと市民にアピールしました。（地元新聞も出席）

SI 北広島 2024.7.13/9.28



○ピンクリボンティッシュ配布

- ・北広島ふるさとまつり

（7月13日）

参加 会員5名

- ・長沼町夕やけ市

（9月28日）

参加 会員3名

- ・病院、市役所等の窓口にティッシュを置く

（7月～6月）

SI 喜多方 2025.3.28



「国際女性デー」に因み3月の例会終了後に「子宮頸がん・HPVワクチン」について保健師さん2名を講師に開催いたしました。

SI 北見みんと 2025.3.8



市役所・商業施設周辺で、乳がんの自己触診パンフレットと北見市の検診案内に、ソロプチミストの紹介シールを貼ったティッシュを添えて配り、乳がんの早期発見を訴えました。参加会員：7名

SI 郡山 2025.3.8



3月8日(土)に「チャリティー茶話会」を開催。170名が参加し、乳がん専門医の講演や活動報告、ワークショップやバザーを通じて、女性活躍や多様性について語り合った。

SI 久慈 2025.3.9



3月9日、久慈市主催の女性活躍推進講演会の開催に合わせて、会場受付にて「ピンクリボン活動」を実施しました。この活動には12名の会員が参加し、乳がんの早期発見の重要性を広く啓発することを目的として、多くの来場者にピンクリボンをお渡ししました。参加者の皆様にはリボンを手に取っていただき、乳がんについて関心を持っていただく貴重な機会となりました。今後もこのような取り組みを通じて、乳がんの早期発見と予防の大切さを伝え、一人でも多くの方に意識を高めていただけるよう努めたいと思います。

SI 釧路 2025.2.2



国際女性デーは毎年、2月に開催される「くしろ冬まつり」が行われる会場にて道東乳がん患者会のシャイニーピーチ様と一緒に活動を行っています。

キャンペーンボードを持ちながら来場者の方たちにお声をかけお話させていただいたり、触診モデルを使用し乳がんのしこりを体感してもらったり、資料などをくばり 啓発活動を行いました。

SI 釧路アミティ 2025.3.25



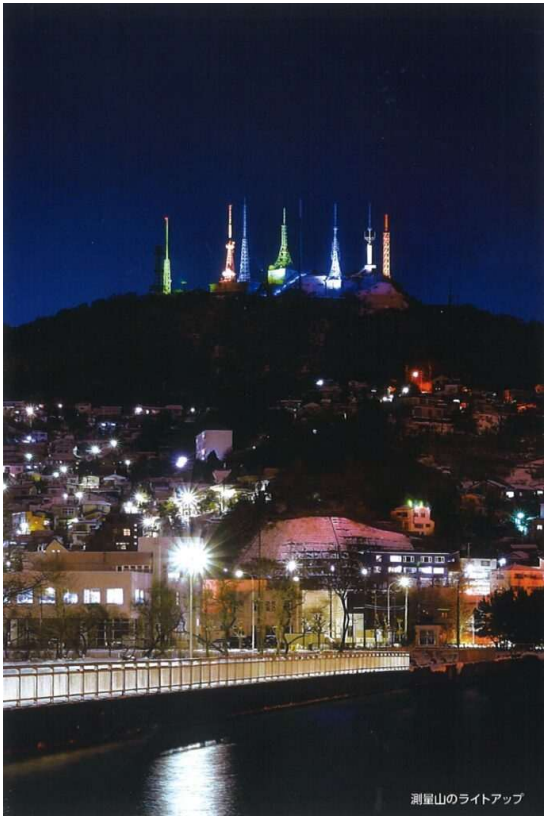
3月例会時に新入会員の歓迎会及び国際女性デーに因みピンクリボンを装着し、女性の健康の為に 乳がん早期発見のお話をしてボードと旗を掲げて会員全員で写真撮影を致しました。

SI 紋別 2025.3.19



国際女性デー」に因み、会員各自が乳がん早期発見の啓発意識を高めようと3月例会後、キャンペーンボードやのぼり旗を活用し写真撮影をしました。

SI 室蘭 2025.3.8



FM
84.2MHz
ワイラジオ
77.6MHz

（8日）
7 5 0 0
3 0 0 0
8 3 0 0
1 9 0 0
1 7 0 0
2 0 0 0
2 4 2 3 2 1
0 0 0 0 0 0
メル

ノースウェーブ
すくちあ
TOKACHI
開生ラジオ
みんなのうた
アクティブ
ステドラ！
「復活」北海道
ハンバーガー
JOYOUS
Soul Essence
e
室蘭ワクワクナイト
昭和音楽堂
ノースウェーブ
842@mviev.jp

（8日）▽3月8日は「国際女
測量日」ライトアップ

性「乳がんの早期発見に
つとめましょう。女性と女兒
が健康で幸せに生きられるよ
う、今後とも活動してまいりま
す」国際ソロプチミスト室蘭
◆室蘭ルネサンス事務
局、電話0143・23・66
00

＋ 病 院
救急医療情報案内センター
（24時間受け付け）
◇胆振、日高 0120・
20・86999（携帯電話
からは011・221・
86999）

国際女性デーのメッセージ
を測量山ライトアップに託
しました。

SI むつ 2025.3.1



むつ市で開かれた図書館コンサート時に、むつクラブ会長が挨拶の中で当クラブの活動、国際女性デーについて説明し、約80名の来場者の方々に国際女性デーのボードをお持ち頂き写真を撮りました。

SI 南陽 2025.3.21



参加人数 会員 8 名

雪解けが進んだ3月21日暖かくなってからSOSキャンペーンを実施しました。市内スーパーのヨークベニマルの店頭で乳がん検診を受けましょうとプラカードを掲げて呼びかけ、マンマチェックのテッシュを約120名の方に配付しました。

SI 名寄 2025.3.12



地域子育て支援センターひまわりらんどにて、“キャッチ！SOS”キャンペーンとして乳がん早期発見のための月1回のセルフチェック、乳がん検診受診促進の啓発活動のため、約20名へポケットティッシュを配布しました。

SI 能代 2025.3.7



3月7日（金）能代市 市民福祉部に、会長 佐藤志のぶ 広報委員長 小野寺弘子 広報委員 松渕美佐緒の3名で、参りました。市民福祉部次長 近藤則子様、乳がんグローブを渡してきました。今年で5回目となる乳がんグローブの寄付は、若い子育て中の女性にも「乳がんは早期発見が大切。自己検診用グローブで自分の体の変化に気づいてほしい」との思いからでした。



3月7日、国際ソロプチミスト能代から市へ、乳がんをセルフチェックするためのグローブ（手袋）をご寄付いただきました。8日の「国際女性デー」に合わせたもので今回で5回目。佐藤志のぶ会長は「乳がんは早期発見が大切。自己検診用グローブで自分の体の変化に気づいてほしい」と話していました。



SI 帯広 2025.2.19



帯広クラブ2月例会にて、5月に開催するトカトカフェスタで、乳がん早期発見早期治療の啓発活動をする予定となりました。「乳がんの検診を受けましょう!」「NOという勇気を!」のポップを持ち写真を撮りました。

SI 大船渡 2025.4.6



陸前高田市のアバッセ内スーパーマーケットマイヤ様前で、乳がん早期発見の啓発活動として、ティッシュの配布を実施しました。当日は会員11名が参加し、乳がん検診の早期受診・早期発見の大切さをお伝えしました。

SI 大曲 2025.3.8



令和7年3月8日（国際女性デー）にあわせて開催しております乳がん撲滅キャンペーン今年もやってまいりました。時折雪の降る寒い日でしたが、国際ソロプチミスト大曲会員10名が大仙市グランマート大曲店で乳がん撲滅のためのキャンペーンを実施しリーフレットを配布、早期発見のための乳がん検診を呼び掛けました。日頃から乳がん検診に関心を持ってもらうのが一番大事だと女性の地位向上委員会の小西委員長は申しております。秋田民報さんも取材にいらして下さり、老若男女の買い物客が大勢入店してリーフレット100枚は短時間で配布終わりました。手にして下さって、皆さんほっとしたように嬉しい笑顔になりました。

SI 留萌 2025.3.7



松下悦子会長エレクトはじめ3名で留萌健康の駅を訪問。啓発グッズ「乳癌発見のセルフチェック法」のチラシが入ったティッシュ100個をお渡しし、窓口に設置して頂いた。キャッチ!SOSキャンペーンボードも掲示して頂いた。

SI 札幌 2025.3.19



国際女性デーに際し、当クラブでは会員による「乳がんの早期発見の大切さ～経験から学んだ事」と題し講話を行いました。講話後に出席会員全員でキャンペーンボードを掲げ写真撮影を行いFacebookへの掲載を行いました。

SI 札幌中央 2025.3.2



The best protection
is early detection

一番の予防は早めに
発見することです

乳がんは、早期発見できれば、十分治療可能な病気です。
ぜひ、セルフチェックを行ってください。
治療を受けている乳がん患者の半数は、自分で癌を見つけえています。

Breast cancer is highly treatable if you find early!
Check yourself monthly.
Half of patients being treated found their cancer by themselves.

3/8「国際女性デー」に向けて活動！国際交流の一環と国際女性デーを控え女性の地位向上の啓蒙活動として3/2（日）「留学生招待ひな祭りパーティーでチラシ「The best protection is early detection」”一番の予防は早めに発見することです”を配布 乳がん早期発見ピンクリボンチラシで受診の呼びかけをし、「キャッチSOSキャンペーン」活動をしました。

SI 札幌ノイエ 2025.2.1



「札幌日大高校生との夢を拓く茶話会」開催の際に、キャンペーンボードとピンクジャンパー、のぼり、ピンクリボンを活用して【国際女性デー：キャッチ！SOSキャンペーン活動】を実施、学びを深めていただきました。

SI 仙台 2025.3.21



平成 31 年度 ソロプチミスト日本財団千嘉代子賞受賞者（仙台） 2019. 10. 9 先生のお母さまも表彰式に参列

明石先生は神の手を持つ乳がん外科医として各方面でご活躍されております。2019 年春、当時の広報委員会が NHK プロフェッショナル～仕事の流儀～を視聴しました。女性の立場に立って患者さんに寄り添う先生の姿勢に感銘を受け、『平成 31 年度 ソロプチミスト日本財団 千嘉代子賞』にご推薦申し上げました。受賞の連絡を受け、先生は大変喜んでくださり、京都開催の贈呈式に臨んでいただきました。聞けば高校生の時にソロプチミストから表彰を受けた経験があり、ソロプチミストのことはよくご存じでした。授賞式当日はお母さまも贈呈式に参列され、先生は親孝行ができてうれしいと喜んでいらっしゃいました。

025.3.21

SI 仙台は“キャッチ！SOS”キャンペーンの一環として、毎年「国際女性デー」に、乳がん勉強会を実施しています。今年はソロプチミスト日本財団千嘉代子賞受賞者の明石定子先生のお話を皆さんと一緒に勉強いたしました。

“キャッチ！SOS”キャンペーン「国際女性デー」
国際ソロプチミスト仙台 乳がん勉強会

「神の手ドクター」に聞いた、乳がんの気づき方、治し方

■PROFILE■



明石定子（あかし しずこ）1990 年 3 月、東京大学医学部医学専攻卒業。
東京大学医学部附属病院、国立がん研究センター中央病院、昭和大学病院・乳がん外科を経て、2022 年 9 月より、東京女子医科大学・乳がん外科教授。患者の希望や整容性に配慮した手術、治療に定評がある。NHK「プロフェッショナル～仕事の流儀～」NHK Eテレ「きょうの健康」など、メディア出演多数。
1999 年 第 5 回乳癌学会研究奨励賞 受賞
2019 年 国際ソロプチミスト日本財団 千嘉代子賞 受賞
取材・構成 / 松井宏夫（医学ジャーナリスト）

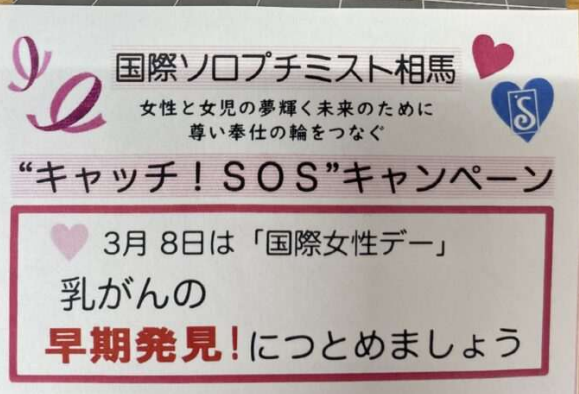
SI 新庄 2025.3.9



3月9日、新庄市民プラザにて会員6名が、出席しプラカードを持ち“乳がんの早期発見につとめましょう”と声かけをしながらポケットティッシュを100個来場者に配りました。



SI 相馬 2025.2.24



3月8日（土）「国際女性デー」前に啓発活動の一貫で、商工会女性会の「ひなまつりイベント」にて乳がんの早期発見の訴えを会員4名で行いました。

SI 滝川 2025.3.19



2025年3月8日の国際女性デーに合わせ滝川市内の介護保険事業所土筆の郷に訪問し介護員、保育士等で働いている女性職員さん7名へ乳がんの早期発見の為に啓もう活動を実施して来ました。

SI 天童 2025.3.3



令和7年3月3日（月）“キャッチ！SOS”キャンペーン（乳がんによる死亡「0」）をあづま荘で活動を行いました。持ち物はキャンペーンボード、のぼり旗、ピンクジャンパーを着て8名にて活動致しました。
ポケットティッシュ300個 あづま荘150個、滝の湯ホテルはPR用のポケットティッシュ150個カウンターに設置した。

SI 苫小牧はまなす 2025.3.8

苫小牧中央高校Sクラブ生徒、先生



苫小牧中央高校Sクラブ会員の生徒と共に乳がん撲滅キャンペーンを行いました。セルフチェック・医療機関の連絡先を記したチラシを入れたポケットティッシュ200個を配布しました。中央高校Sクラブ生徒9名・教諭3名・はまなす会員6名

SI 山形 2025.3.7

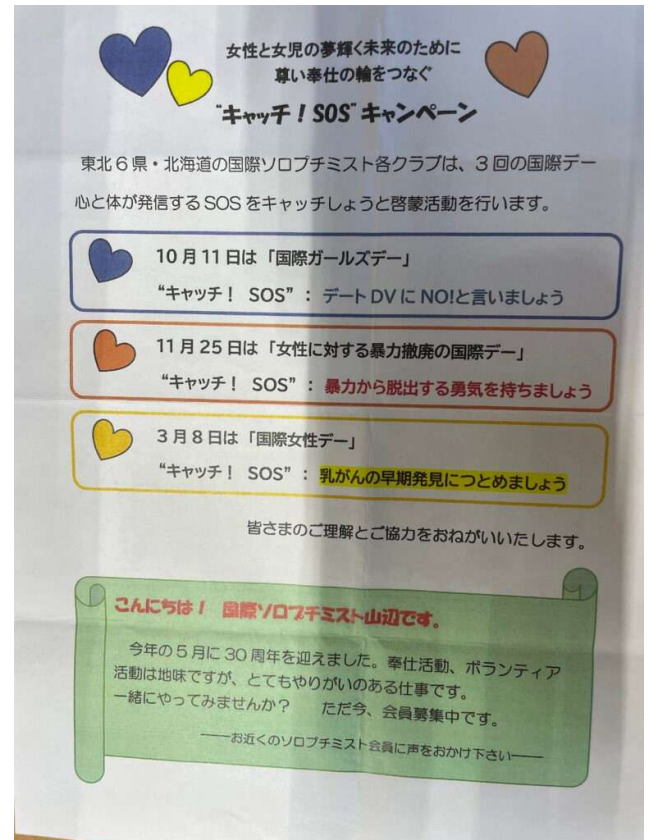


3月8日国際女性デーに合わせ「乳がん早期発見啓発」のチラシを350枚作成、山形市社会福祉協議会に50枚を持参し掲示を依頼した。又山形市の広報課を通して山形市内のコミュニティセンター20か所へ(200枚)、山形市の教育委員会社会教育青少年課を通して山形市内の公民館8か所へ(80枚)掲示依頼をしました。チラシの作成は、女性が夢輝く希望に満ちた幸せな人生を歩むことを願い、心を込めて会員が企画デザインをしました。(別紙)出席は会長・プログラム委員4名・広報委員1名の計6名。国際ソロプチミストの活動を広く知っていただく為(一般的知名度)広報委員の方から地元新聞社へ取材依頼をし、8日の朝刊へ掲載されました。(別紙)

SI 山辺 2024.10.1



私たちは“キャッチ！SOS”キャンペーン 「10/11：国際ガールズデー」 「11/25女性に対する暴力撤廃の国際デー」 「3/8国際女性デー」の3本を10月1日にまとめてやりました。駅が新しくなったその前でチラシの入ったティッシュペーパーを150枚配りました。



SI 横手 2025.2.15



お天気に恵まれた2月15日（土）かまくらまつりで賑わう木戸五郎兵衛村にて400枚のチラシを配り、乳がん早期発見や児童虐待防止啓発活動と呼びかける“キャッチ！SOS”キャンペーンを実施いたしました。

SI 米沢 2025.2.26



3月8日『国際女性デー』に合わせて2月26日、広報委員長・副委員長で、米沢市役所、アクティー米沢の「くても」、米沢市すこやかセンターの「もくいくひろば」を訪問し、キャッチ“SOS”キャンペーンボードとチラシ入りポケットティッシュをカウンターに設置させていただきました。